

# 名ライティングサマーキャンプ (大学院共通科目: Research Skills D-1 アカデミック・ライティングと研究の倫理)

## 2016 年度報告書 I

日時: 2016年9月7日(水)～9月11日(日) 4泊5日

場所: 長野県松川青年の家 (長野県下伊那郡松川町)

参加費: 19,200 円(24歳以下は宿泊費が 1,200 円低いため 18,000 円)

### 2016年度応募者数内訳

応募者数	26名
キャンセル	6名
参加者数	20名
参加率	77%

今回のサマーキャンプは大学院共通科目の集中講義 (Research Skills D-1: アカデミック・ライティングと研究の倫理)として2回目の実施になる。2016年9月7日から2016年9月11日までの4泊5日の日程で行われ、場所は昨年と同じく長野県松川青年の家を利用した。学生

の自己負担は総額で 19,200 円(24歳以下は宿泊費が 1,200 円低いため 18,000 円)であった。学生負担額内訳は、主に宿泊費、食費、Tシャツ、保険等の費用である。表1の通り、今回の参加応募者は計26名、キャンセルは計6名、参加者は計20名であった。キャンセルについて多くの理由が、学会など学業に関わる内容であった。教員2名(1名途中参加)を含め計22名でサマーキャンプを実施した。

以下は参加者数を、国籍、研究科、性別、学年別に表にしたものである。

表1. 国籍別参加者

国籍	参加者
日本	14
中国	1
アメリカ	1
オーストラリア	1
タイ	1
ベトナム	1
トルコ	1
合計	20

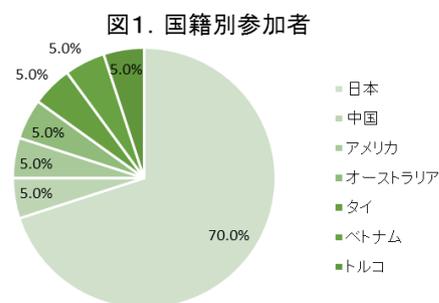


表2. 研究科別参加者数

研究科	参加者
国際言語文化	3
工学	4
生命農学	1
文学	1
教育学	1
国際開発	1
情報科学	2
医学系	7
合計	20

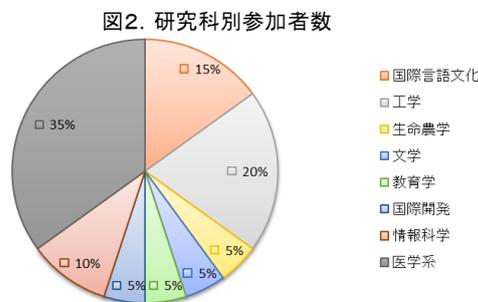


表3. 性別別参加者数

	参加者	(%)
男	8	40%
女	12	60%

表4. 学年別参加者数

学年	参加者	(%)
修士	16	80%
博士	4	20%

## 2016年度報告書Ⅱ

過去5年間との比較:表5の通り、サマーキャンプは2011年度から始まり今回で6回目である。今年も26名から応募があった。今年度の日本人学生は全体の65%である。

表5. 過去5年間と2016年度の応募者数比較

年度	応募総数	キャンセル	日本人	割合
2011年度	26	3	12	46%
2012年度	25	4	12	48%
2013年度	32	8	13	41%
2014年度	31	12	14	45%
2015年度	28	10	13	46%
2016年度	26	6	17	65%

以下は応募者数を、国籍、研究科、性別を表にして比較したものである。

表6. 国籍別過去5年間と2016年度の比較

国籍	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	5年間合計	
	人数	割合						
日本	12	12	13	14	13	17	81	48%
中国	9	7	5	2	1	4	28	17%
韓国	1	0	4	1	0	0	6	4%
アフガニスタン	0	0	2	2	1	0	5	3%
アメリカ	0	1	1	2	1	1	4	2%
ウズベキスタン	1	0	0	0	3	0	4	2%
ベトナム	1	0	0	0	1	1	3	2%
ロシア	0	1	1	1	0	0	3	2%
キルギス	0	1	1	0	0	0	2	1%
マダガスカル	0	0	1	1	0	0	2	1%
バングラディッシュ	0	0	1	1	0	0	2	1%
ミャンマー	0	0	1	1	0	0	2	1%
インドネシア	0	0	1	1	1	0	2	1%
フィリピン	0	0	1	0	1	0	1	1%
ガボン	1	0	0	0	0	0	1	1%
ケニア	1	0	0	0	0	0	1	1%
アルメニア	0	1	0	0	0	0	1	1%
マラウイ	0	1	0	0	0	0	1	1%
スリランカ	0	1	0	0	0	0	1	1%
エクアドル	0	0	0	1	0	0	1	1%
アルゼンチン	0	0	0	1	0	0	1	1%
オーストラリア	0	0	0	1	1	1	1	1%
台湾	0	0	0	1	0	0	1	1%
アゼルバイジャン	0	0	0	1	0	0	1	1%
スウェーデン	0	0	0	0	1	0	1	1%
スロバキア	0	0	0	0	1	0	1	1%
レソト	0	0	0	0	1	0	1	1%
カンボディア	0	0	0	0	1	0	1	1%
トルコ	0	0	0	0	0	1	1	1%
タイ	0	0	0	0	0	1	1	1%
シリア	0	0	0	0	1	0	1	1%
合計	26人	25人	32人	31人	28人	26人	168人	100%



表7. 学科別過去5年間と2016年度の比較

研究科	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	5年間合計	
	人数	割合						
生命農学研究科	5	4	8	2	6	2	27	16%
国際開発研究科	0	2	5	6	1	2	16	10%
経済学研究科	2	1	4	3	0	0	10	6%
工学研究科	4	5	3	2	5	4	23	14%
国際言語文化研究科	2	7	3	11	6	4	33	20%
理学研究科	2	1	3	0	0	0	6	4%
文学研究科	3	0	2	0	0	2	7	4%
医学系研究科	2	0	1	2	2	7	14	8%
環境学研究科	2	2	1	3	1	1	10	6%
多元数理科学研究科	0	0	1	0	0	0	1	1%
保健体育科学センター	0	0	1	0	0	0	1	1%
教育発達科学研究科	0	0	0	1	1	1	3	2%
情報科学研究科	0	1	0	1	1	3	6	4%
法学研究科	1	0	0	0	4	0	5	3%
ECIS	1	0	0	0	0	0	1	1%
学部生	2	2	0	0	1	0	5	3%
合計	26人	25人	32人	31人	28人	26人	168人	100%



表8. 性別過去5年間と2016年度の比較

性別	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	5年間合計	
	人数	割合						
男性	12	13	18	18	12	10	83	49%
女性	14	12	14	13	16	16	85	51%
合計	26人	25人	32人	31人	28人	26人	168人	100%